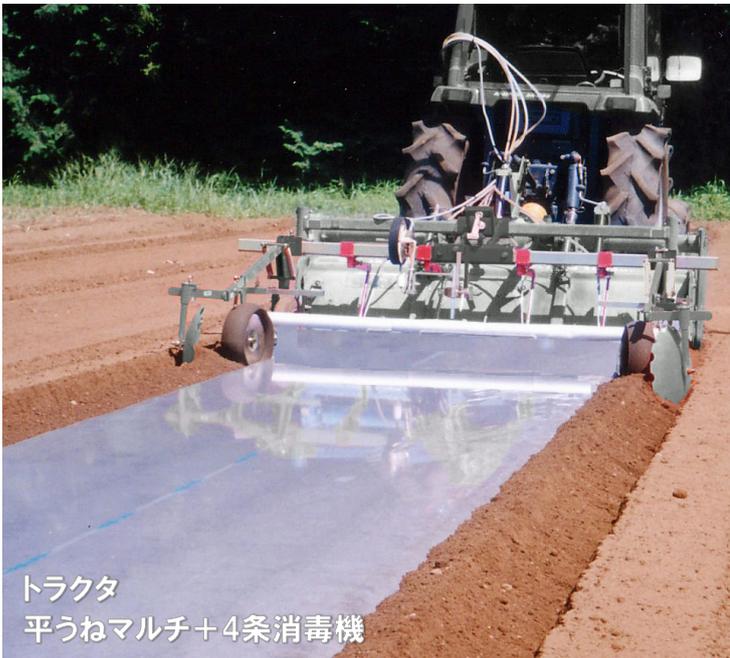


安心・安全

土壤消毒機

省力的・経済的

作物の連作障害解消の『安心・安全で効き目の高い防除法』『経済的で省力的な防除法』が要望される中、アグリアタッチ研究所は『マルチ畦内同時消毒』を提案します。
これは液状系の土壤消毒剤に対応する機械で、うね立てマルチで経験豊富なアグリアタッチ研究所が土壤消毒機を自社開発し、地域別・作物別・ハウス露地別などの各種要望にお応えします。



「鎮圧式」土壤消毒機の紹介

品名：鎮圧式土壤消毒機5条用
型式：TRDS-5

全長95cm・全幅138cmでコンパクト！
ハウス内での出入り、旋回も楽々。
全面鎮圧ローラーでしっかりと転圧して
薬剤ガス揮散を抑えて効果UP！！
注入深さもピン止めでワンタッチ調整♪

プランジャーポンプとは

プランジャー(ロッド状のピストン)をカムの往復運動により、容積変化をさせて液体を吸込み側より吐出側へ押し出す方式のポンプです。

気温などによる容積変化が少なく、
吐出量が安定できるメリットがあります。

土壤消毒部		主要諸元	
ポンプ：	プランジャー方式モーター駆動	全長：	95cm
ポンプ数：	1ポンプ	全幅：	138cm
注入深さ：	11~22cm(5段階)	全高：	112cm
注入量：	2~4cc/条	重量：	85kg
注入ピッチ：	30cm	適応馬力：	13~33PS
条数×条間：	5条×30cm	装着方式：	普通3P直装
作業速度：	1.0~2.5km/h	(2Pトラクタには3P直装組換キットを使用ください)	
適応消毒液：	クロピク、DD、ソイリンなど		

充実した機能のご紹介



プランジャポンプ

耐久性の高い「完全密閉式」のため、ガス漏れの心配も無く、設定した消毒液量を確実に強制注入できます。

運転スイッチ

モーターの連続駆動もできるので、作業開始前の消毒液のセットや、作業後のポンプ洗浄に便利です。



注入確認計

セラミックボールの動きで薬剤の流れが見え、注入忘れも防ぎます。

コックを閉める事によって液だれ防止にもなります。



センサー輪

センサー輪感知により作業を開始すると自動的に消毒液を注入し、止まると停止します。

注入間隔は車速が変化しても30cmを保ちます。
(基本はマルチシートの上にセットします)



チェックバルブ

注入刀先端に液ダレを防ぐチェックバルブ(逆止弁)を内蔵しています。

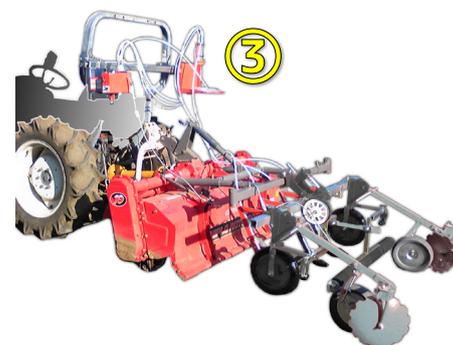


トラクタ向けはポンプ(駆動部)・タンク台の配置が選べる3種類



管理機向けはフロントウエイト装着部にバーを渡し、両端にポンプ(駆動部)・タンク台を配置します。

トラクタ向けは、ポンプ(駆動部)・タンク台の配置に①フロント装着、②リヤ装着、③安全フレーム装着の3種類あります。(機種により加工が必要な場合があります)



お好みの注入間隔に設定できる
コントロールボックス ※オプション



連続側でダイヤル調整
間欠側でセンサー輪
の使い分けができます。



お奨めオプション
灌水チューブセット

マルチ被覆後も
散水できます。
管理機用・トラクタ用
1条用・2条用あります。



他メーカー様との複合作業も可能

肥料散布機 薬剤散布機

●サンソー ●THMシリーズ

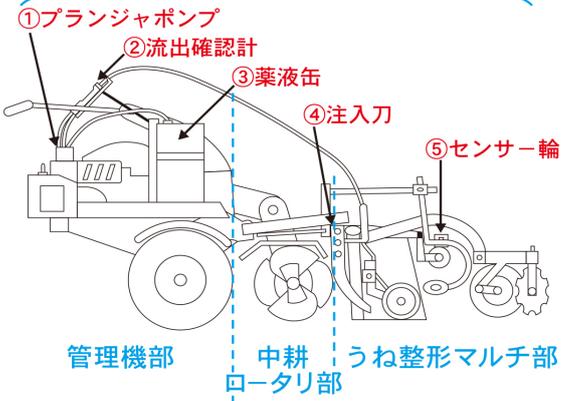
※詳しくは専門メーカー様に
お問い合わせください

株式会社 ジョーニシ

- 栽培する作物のうねの形状に応じた**うね整形器**を装備し、**うね立てと同時に薬剤注入**をすることができ、作業性に優れて**省力的！！**
- マルチ畦内処理は**ガス抜き耕起をしない**ので未消毒土壌の混入による汚染が無く、効果は**安定！！**
- うね内だけに薬剤を注入する為、**薬量が2/3～1/2**となり、薬剤費用が**経済的！！**
- 薬剤注入と同時にマルチシートで被覆**するので作業時の**安全性が高い！！**
マルチ被覆で**燻蒸**されるので満遍なく拡散され、**効果的！！**
刺激臭が殆ど出なく、環境に対して悪影響を及ぼしませんので**安心！！**

マルチ畦内同時消毒機構成

土壤消毒機部



慣行法(例)

耕起・整地
↓
薬液注入
↓
全面被覆
↓
被覆除去
↓
ガス抜き作業
↓
施肥
↓
畦立て
(マルチ被覆)
↓
定植・播種

マルチ畦内同時処理法

耕起・整地
↓
施肥 ※
↓
畦立て・薬液注入・マルチ被覆

赤字作業が
青字一括作業で省略できる!!
※更に施肥機との複合作業も可能

マルチを張ったまま可能!

定植・播種

燻蒸期間
3~4週間
(地温による)



管理機への取付について

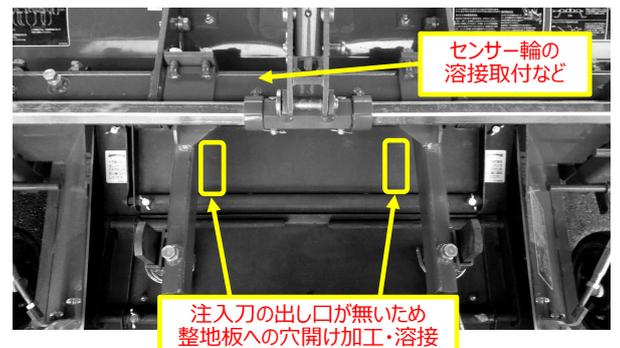
8ps以上の歩行型管理機、及び、整形マルチ機種の様式により装着方法が異なります。 バッテリー別売り：40B19L推奨

※他社整形機への取付の場合は現地加工が必要な物もあります。

トラクタへの取付について

各種乗用型トラクタに取付可能ですが、整形マルチ機種の様式により装着方法が異なります。

※他社整形機への取付の場合は現地加工(整地板への穴開け、センサー輪取付部への溶接など)が必要な物もあります。



適応消毒液剤・使用上の注意

※キルパーは効果範囲が違うため適応外

クロルピクリン、ソイリン、ダブルストッパー、D-D等、液剤であれば注入可能ですが、**薬剤の使用基準に従って**ご使用下さい。
使用後は消毒機の内部を**灯油で洗浄**して下さい。水でポンプを洗浄すると、土壤消毒剤が科学反応し、酸化腐食が起こります。
長期保管する時は、消毒機内部に**灯油90%にエンジンオイル10%を混ぜたものをいれたまま**にしてください。

主要諸元

条数		1条	2条	3条	4条	5条	6条
型式	フロント装着	P1F1D-xxx	P2F1D-xxx	P3F1D-xxx	P4F1D-xxx	P5F1D-xxx	P6F2D-xxx
	リア装着	P1R1D-xxx	P2R1D-xxx	P3R1D-xxx	P4R1D-xxx	P5R1D-xxx	P6R2D-xxx
	安全フレーム装着	P1R1D-xxx(A)	P2R1D-xxx(A)	P3R1D-xxx(A)	P4R1D-xxx(A)	P5R1D-xxx(A)	P6R2D-xxx(A)
駆動方式		DC12Vモーター駆動 ①間欠式 ②連続式					
ポンプ方式		プランジャー（完全密閉式 ロッド状のピストン運動）1ポンプ					2ポンプ
注入深さ(cm)		うね底面より 5~10cm高い位置	うね底面より 0~7cm高い位置				
注入量(cc)		2~6	1条毎2~6	1条毎2~6	1条毎2~5	1条毎2~4	1条毎2~6
搭載薬液タンク量		20ℓ×1台					20ℓ×2台

型式Pの後は条数を差し、Fはフロント付けタイプ、Rはリア付けタイプ、FまたはRの後はポンプの数を差し、Dは型番(Bもあり)

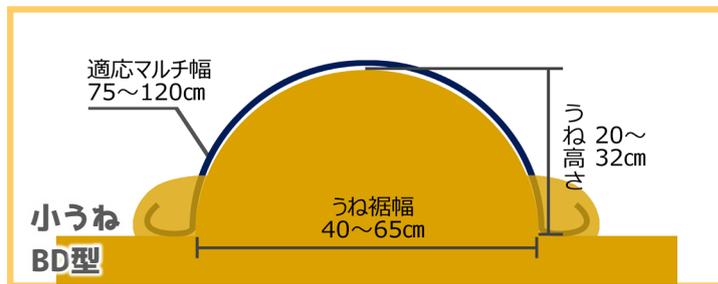
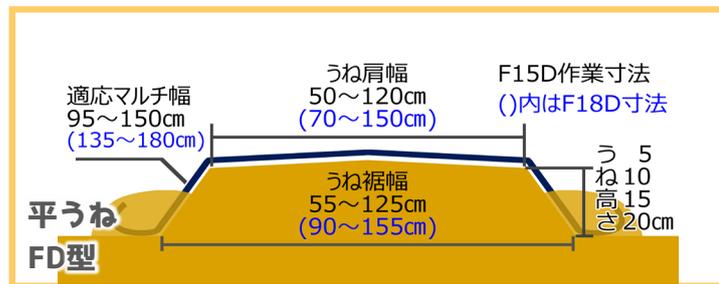
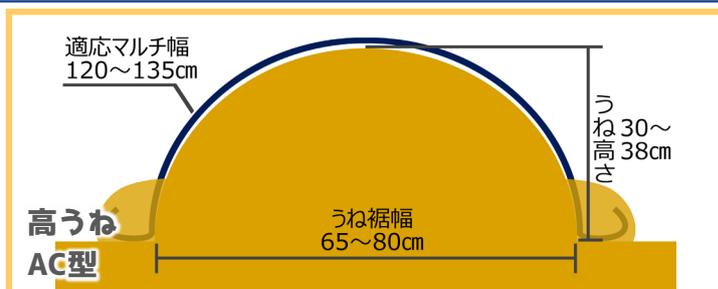
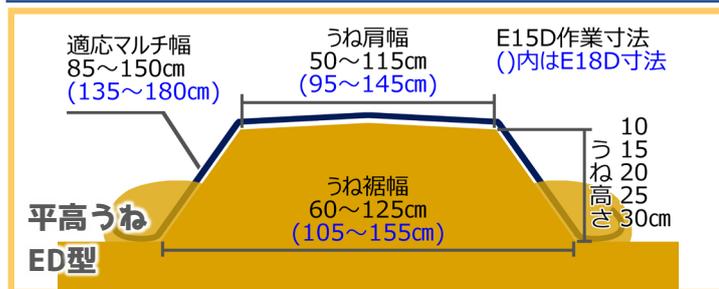
例：P3F1D=3条用フロント付けタイプ1ポンプ式

※装着位置はポンプ(駆動部)・タンクの配置箇所を差します。

-xxxは装着機種種の型式を表します。基本、弊社の整形マルチ機種種の対応となります。

トラクタ用他社製品向けの場合は-TRとなり、取付部分の現地加工(穴開け・溶接)などが必要となります。

うね立て整形マルチの作業寸法例 (管理機用の参考例です。詳細は各整形機の作業寸法を確認ください)



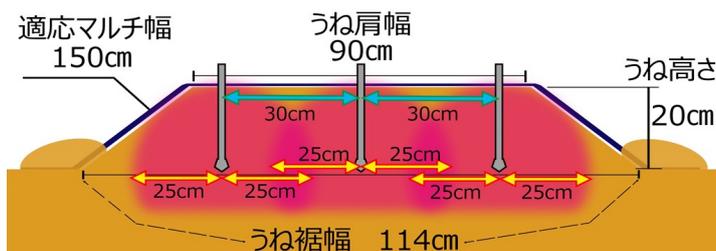
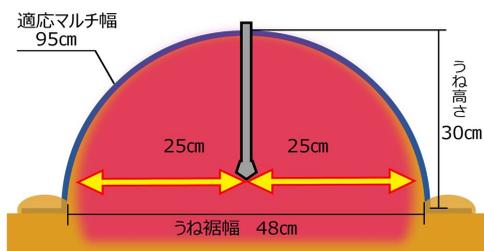
うねサイズと消毒条数の設定目安

うね高さによって、うね肩幅は変わりますので、うね裾幅を目安に条数を設定してください。

うね形状：	小うね	平うね・平高うね			
うね裾幅：	40~50cm	50~80cm	80~110cm	110~140cm	140~170cm
必要条数：	1条	2条	3条	4条	5条

薬剤のガス有効拡散範囲は半径25cm程度のため注入刀の配置は30cm間隔にしてください。

進行方向にはセンサー輪感知で30cmごとに注入されます。※マルチ被覆で燻蒸されるので満遍なく拡散されます。



株式会社アグリアタッチ研究所

Agri attach Labo

本社：〒421-3301 静岡県富士市北松野1204番地

TEL(0545)85-3215 FAX(0545)85-2076

URL：https://www.agri-attach.co.jp/

ホームページ



●このカタログの仕様は改良などにより、予告なく変更することがあります。



安全に関するご注意

- ご使用の際は取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。

改訂日：2025年1月